

学校法人 渡辺学園創立 140周年記念館

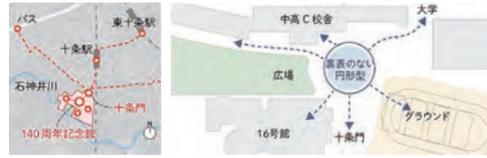
Watanabe Gakuen Educational Foundation 140th Anniversary Memorial Hall

渡辺学園創立140周年記念館は、社会課題の解決につながるデジタル時代のスキルと創造性の育成を目指し、学生ファーストで環境を整備し、2026年、板橋キャンパスに完成する予定です。

新校舎の3つのPOINT

POINT 1 キャンパスの新しいハブとしての140周年記念館

十条門は公共交通機関からのアクセスが良く学園の顔、交通のハブとなっていく大切な場所です。板橋キャンパスの新しいコミュニケーションの中心、「ハブ」となることが期待されます。



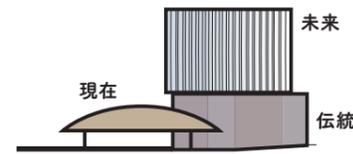
POINT 2 120周年記念館と対をなす140周年記念館

120周年、140周年、2つのタワーが板橋キャンパスの新たなシンボルとなります。120周年記念館が建つ中庭を「120周年の森」、140周年記念館と東側のひろばを「140周年のひろば」と位置付けます。建物とひろばが一体となることでより広がりのある憩いとくつろぎの場所となります。



POINT 3 出会いと交流の場

この建物は中・高・大学、学外など、十条門から訪れるすべての方を迎え入れます。そして、それぞれの場所への中継点として、動線が交わる大切な場所です。その中心となる大屋根テラスは、憩いや、出会い、発見の場であり、そこで人と人、人とモノ、人とコト、人と学び、表現などの、交流共創の場になることが期待されます。



現在、集う・出会う・くつろぐ・表現発信する： 大屋根テラス (B棟)

140周年記念館を訪れたすべての方がドームの下に会い、コミュニケーションのハブとなります。ひとつながりのおおらかで温かみのある空間は、リラックスしたオープンな場をつくりだします。緑苑祭やファッションショーなどのイベントスペースになります。140周年記念館のシンボルとなり、コミュニケーションを触発する、集いと出会いと表現発信の場です。

140周年のひろば -くつろぎ憩いの場

豊かな緑・伸びやかに広がるひろば・多様な居場所をつくる階段テラス。気持ちの良い憩いの場をつくりだします。

140周年のひろば VI 大屋根テラス

B棟

A棟

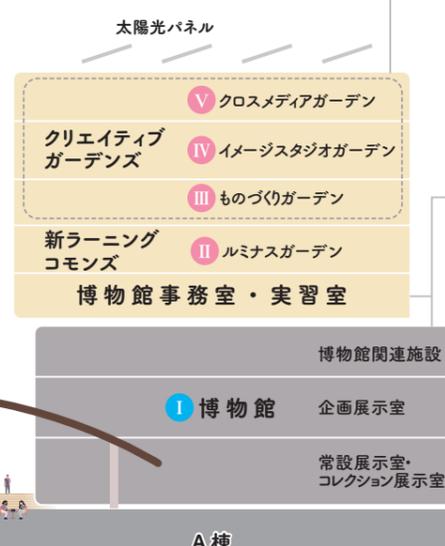
society 5.0の未来社会を生きる力を育む

クリエイティブな場 (A棟 5~8F)

イメージを多様に刺激しアクティブな学修と交流を促進する場。ジグザグの外壁は日射を制御しながら眺望を確保する環境配慮型の外観であると共に内部側には学生の居場所をつくりだします。イノベティブで開かれた創造的な空気の下、新しいアイデアやアプローチを試すことを奨励する、ラボのような活動的でフラットなインテリアです。オープンでフラットな空間、各階をつなぐコミュニケーション階段などにより、協力や協働、オープンなコミュニケーションを刺激します。

歴史と伝統から学ぶ博物館 (A棟 1~3・4F)

学園の歴史と伝統を訪ね、次の時代を見据える場として、学生はもとより多くの方々にも本学を深く理解してもらうことを期待しています。外観は敷地形状から導かれた多角形の外壁を特徴としています。学園の歴史を紹介する常設展示室や、幅広い収蔵品を展示するコレクション展示室、様々なテーマを取り上げる企画展示室での活動を通じて、地域社会に開かれた社会教育施設・文化施設としての役割も果たしていきます。



V A棟 8F クロスメディアガーデン (AR、VR対応教室、共創スペース)

ARやVRといった最新の映像技術を取り入れたsociety 5.0の未来社会を生きる力を育むクリエイティブなフロア。狭山と板橋の合同授業も可能で、キャンパスを超えた学生間交流もできます。新たなデジタルな学びの世界を体感できます。ハードだけでなく、教職員や学生のDX活動への支援も視野に入れています。デジタルに強い学生を育成・組織し、デジタルに関することについて自主的に学びたい学生へのアシスト(ピアサポート)を行います。他の人に教えることによる学修の向上効果も期待されます。



II A棟 5F ルミナスガーデン (ラーニングcommons多目的演習室)

主体的な学びと交流、学生ファーストの学習スペース。グループでの主体的学修、個人での主体的学修を支援します。

III A棟 6F ものづくりガーデン (デジタル工作工房)

抽象的でわかりにくいデジタルの世界を、実際に触って見るようにして学べます。レーザーカッターや3Dプリンターなどの機材を整備して、リアルな世界とバーチャルな世界を学生が体験し、理解できるようにします。さらにさまざまな学科の学びや、社会課題解決のための学生の自主活動に活かせる、DX時代のものづくり力の養成が期待されます。

IV A棟 7F イメージスタジオガーデン (撮影・収録スタジオ、ICT学修支援室)

本学の学生や教員が、気軽に動画や音楽を制作して発信できるようにするための収録スタジオと編集設備を整備し、授業のための動画作りや、ダンスや音楽のサークル活動の発表など、デジタル技術をつかって表現力を向上させることができます。



I A棟 1F~3F・4F 博物館常設展示室・企画展示室・ 博物館関連施設・実習室など

博物館活動をさらに充実させるため、展示室などの主要施設を拡充・強化。展示による公開に加え、デジタルコンテンツの作成・発信を推進して、重要有形民俗文化財「渡辺学園 裁縫雛形コレクション」をはじめとする豊富な収蔵品の魅力を発信します。

想像と創造を多様に刺激し 主体的な学修と共創を促進する場



計画名称: 140周年記念館建設事業計画
建築面積: 約2,195.75㎡
延床面積: 約7,536㎡

A棟階数: 地上8階-40.71m
B棟階数: 地上1階-10.45m
A棟構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
B棟構造: 鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造(計画中)